



富士の国やまなし国体
今君は氷上の風になる



氷闘！ かながわ ● よこはま冬国体



第73回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H30.1.29 Vol.2



1/28 スケート競技会開始式！

富士山の勇壮な姿、冷たい空気、心地よい緊迫感。山梨県富士吉田市のふじさんホールでスケート競技会開始式が行われ、本県選手団が参加した。

第71回大会では、競技別天皇杯5位、皇后杯4位であった本県の更なる躍進が期待される。



【開始式の様子】



1/28 「華麗な舞！」 ～フィギュアスケート少年男女ショートプログラム～

【国体におけるフィギュアの順位決定について】

フィギュアスケートには、成年男女・少年男女すべて各種別2名がエントリー。まずは、全競技者がショートプログラムを行い、上位24名までの選手がフリースケーティングを行う（それぞれ国際スケート連盟フィギュア競技規定の基準で採点）。最終的に、各県2名の合計点で各種別の順位が確定する。

少年女子ショートプログラム。抽選の結果、2番滑走となった竹野 仁奈選手（沖学園高校）。緊張はあったものの、無難に乗り切り、21位となった。13番滑走は、昨年度の国体で入賞した藤 由妃乃選手（福岡海星女子学院高校）。華麗なステップと鮮やかなジャンプを次々と決め、観客からも大きな拍手を受けた。演技後は満足げな笑顔がはじけた。藤選手は12位につけ、竹野選手とともに明日のフリー演技に駒を進めた。昨年に引き続き入賞に期待がかかる。

また、少年男子では、4番滑走の古家龍磨選手（九州国際大学付属高校）が登場。ジャンプで1度失敗したものの、持ち前の表現力豊かな滑りで12位となった。また、9番滑走の長池潤選手（東福岡高校）は、ジャンプでややバランスを崩したが、後半の演技で持ち直し、15位となった。両者ともにフリー演技の出場権を得た。



【古家 龍磨選手の演技】



【藤 由妃乃選手の演技】



【竹野 仁奈選手の演技】